

公民館だより さくらぎ

平成18年 3月号
No. 216

桜木公民館
周南市城ヶ丘2-4-21
TEL 0834 (28) 5973
FAX 0834 (29) 0788
sakura-ko@city.shunan.yamaguchi.jp

「生命が無事なら 文句は言うな！」

講師 阪神大震災緊急救援センター 石井布紀子さん

～スライドの一コマ～

『人命救助が最優先！』 生死を分ける緊迫した状況下で救助活動された講師の指導助言には、
氣迫と説得力がありました。

誰もが体験したことのない「避難所体験訓練」が、1月29日(日)、自治会長・
防災部長・地区代表者等、250名の参加を得て展開されました。



《災害直後》…何をすべきか!!

生命を守る「3・3・3の原則」

- ☆発生直後の30分…自分の生命を守る(自力で脱出)
- ☆発生からの3時間…近隣の生命を守る(素早い救出)
- ☆発生からの3日間…生命のセーフティライン(避難生活の充実)

石井 布紀子

《体験したからこそ気づいた 数々の問題点》

- ・ 城ヶ丘3丁目は、久米小学校の方が近い?
- ・ 町内で役割を決めて練習しておいたほうがよい?
- ・ 指示する人を早く決め、的確に指示して欲しい?!
- ・ 高齢者、負傷者等の避難支援に様々な問題が発生した。等々

☆ある県では、中学校の生徒に災害発生時に支援するお年寄りが割り当てられている・・・石井講師の助言



⇒⇒ 桜木地区自主防災活動は、次のレベルの新しい課題に向かってまた一步踏み出しました ⇒⇒

1・2月の活動記録簿

2/5(日)
学びピア
2006



桜木公民館から、手編み教室とどんぐりの会が参加されました



1/29(日)
桜木地区避難・
避難所体験訓練



（ピンと張りつめた緊張感が、終日会場に漂いました）

2/11(土)
建国記念の日
祝賀行事



「とおの山ウォーク」老若男女 60 余名の方々が頂上からの眺望を楽しみました



とおの山会の方々が公民館でぶた汁を準備されました



2/11(土)
婦人会バザー



「もったいない精神」がひろがりを見せています

2/15(水)
寿大学「老連」



学習意欲ますます盛ん!!
お互いに見習いたいものです

2/14(火)
講座運営委員会
人権教育研修会



「人権意識を高めるために、人格を磨きましょう。」とソフトに語りかけられました

2/18(土)
資源物回収「老連」





講座紹介

運営委員さんによる

《リレー方式》

『木彫教室』



次回は…

第一・二・三週の月曜日、木彫教室は午前の部（A）・午後の部（B）で公民館を賑やかしています。総勢18名の芸術家？職人？が集います。

作品は大きなシェルフから小さなアークセサリーまでの装飾品・鏡や椅子などの家具・お盆や小皿などの台所用品などがあり、好きなものを彫っています。

作品が出来上がると教室の中は「すごい！！」「ういわなー」と鑑賞の場へと変わります。

木彫りをしていると、だれでも夢と希望にあふれて来るから不思議です。空想が創造を生み出し、彫る喜びは完成の喜びに、さらに満足感になるのです。また完成した作品を遠くへ・近くに、目を開け目を細めて眺める楽しさは又格別です。

みなさん、こんな教室を一度覗きにいらっしやいませんか！！

（運営委員 藤井 昭紀子 記）

2/22（水）
桜木小学校
クリーン作戦

掃除の師範代として地区の方々20余名が参加されました
学校と地域との接点がまた一段と拡がりました

子どもと地域の方々との顔見せの会（桜木公園会場）

全校生が7会場にグループ分けされました（校庭）



掃除の仕方の説明に熱が入ります（地下道会場）

子どもたちへの呼びかけ（学校の掲示板）

なれない掃除場所にとまどっていました（城ヶ丘公園会場）

3月 さくらぎカレンダー

- 1日(水) 声かけ運動
- 8日(水) 安全パトロール (19:00)
- 10日(金) 周陽中学校卒業式 (10:00)
- 12日(日) ウォークラリー (8:30~)
- 13日(月) 向道湖福祉農園作業 [老連]
- 17日(金) 桜木小学校卒業式 (10:00)
- 24日(金) 声かけ運動

新刊が入りました

書名	著者名
体脂肪を減らす基本レシピ	
おうちで歳時記	
ひもとロープの結び方	
ウケまくりパーティ、宴会ゲーム集	
調理以前の料理の常識	
野に咲く花	
花おりおり その三	
花おりおり その四	
カンタン節約術あの手この手の便利帳	
いま、会いにゆきます	市川 拓司
生協の白石さん	白石 昌則
花まんま	朱川 湊人
病気にならない生き方	新谷 弘美
さおだけ屋はなぜ潰れないのか	山田 真哉
九州新幹線「つばめ」誘拐事件	西村 京太郎
高知、龍馬殺人街道	西村 京太郎
十津川警部「生命」上	西村 京太郎
十津川警部「生命」下	西村 京太郎
土の中の子ども	

お知らせ

☆資源物回収のお礼

雨で日程が変わったにもかかわらずたくさんの方のご協力をいただきありがとうございました。

16,908Kg 61,980円

☆パンジーの苗販売

4本 100円

3月8日(水)

[雨天の場合は 9日(木)]

時間・・10:30 ~ 12:00

(売り切れご免!)

場所・・公民館玄関前

桜木地区老人クラブ連合会

《俳句コーナー》

風の音 瀬音に生まる 猫柳

動き初む 湖畔の彩や 鳥帰る

梅満雷 見上げし空に 珠散らす

鶏の 陽に塊まるや 浅し春

梅大樹 花みずみずし 香り吐く

(一洋)

【雑記帳】(編集後記)

『巣立ちの舞』

「野生のキタキツネとしてたくましく成長して欲しい。」

母親は、心を鬼にして子ギツネに戦いを仕掛けていきます。その凄まじい戦いを「巣立ちの舞」と呼んでいます。

学舎を巣立つ皆さんへ地区住民から贈るはなむけの言葉です。

キタキツネの赤ちゃんは、外敵から逃れ、暖かい巣の中で母親に見守られて育ちます。

森が緑に包まれる6月になると、巣から外に出られるまでに成長します。いよいよ母親の厳しい訓練が始まります。厳しい獣の世界に生き延びていくための餌の捕り方や外敵との戦い方の訓練が毎日日々続けられます。

バッタの追いかけてこから始まり、素早く逃げ回る野ねずみや野兎をジャンプ一番、前足と口とで押さえ込む「必殺技」が習得されるまで厳しい訓練は続けます。キタキツネの必殺技が身に付いたのを見届けるや、突然、恐るべき修羅場が展開されます。あれほど優しくした母親が、狂ったように子ギツネを引っ掻き、噛みつき、全身血だらけになって猛然と子ギツネに襲いかかってくるのです。子ギツネは、母親のたならぬ気迫に圧倒され、命からがら母親の縄張りから追い出されてしまいます。そして、野生のキタキツネへと成長していくのです。

この、親ギツネが子ギツネに仕掛けていく凄まじい戦いが「巣立ちの舞」なのです。

卒業生の皆さん、大地を踏みしめ、自分の足で力強く歩いてください。